

様式第二（第十九条第一項関係）（A4）

申請書の提出日を記入してください。

景観地区内における建築物の計画の認定申請書

〇〇年 〇〇月 〇〇日

（あて先） 京都市長

申請者 住所 〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
氏名 景観 美太郎

景観法63条第1項の規定により、下記のとおり計画の認定を申請します。

記

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

イ 氏名のフリガナ ケイカン ビタロウ
ロ 氏名 景観 美太郎
ハ 郵便番号 123-4567
ニ 住所 〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
ホ 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

申請者と、建築等工事主は同じ方の氏名を記入してください。
法人にあっては、会社名、代表者名を記入してください。

(2) 設計者

イ 資格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 12345 号
ロ 氏名 京都 花子
ハ 建築士事務所名 (一級) 建築士事務所 (京都府) 知事登録第 12345 号
〇〇〇〇建築 株式会社
ニ 郵便番号 123-4567
ホ 所在地 〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
ヘ 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

設計者又は工事監理者が建築士事務所
所に属している場合は、その名称等を
記入してください。
その他の法人にあっては、会社名を記
入してください。

(3) 工事監理者

イ 資格 (一級) 建築士 (大臣) 登録第 12345 号
ロ 氏名 京都 花子
ハ 建築士事務所名 (一級) 建築士事務所 (京都府) 知事登録第 12345 号
〇〇〇〇建築 株式会社
ニ 郵便番号 123-4567
ホ 所在地 〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
ヘ 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

(4) 工事施工者

イ 氏名 (代)御池 太郎
ロ 営業所名 〇〇〇〇株式会社
建設業の許可 (知事 般 〇) 第 〇〇〇〇〇 号
ハ 郵便番号 123-4567
ニ 所在地 〇〇府〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番
ホ 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

法人にあっては、会社名、代表者名を
記入してください。

2 計画の内容

(1) 建築物の建築等の場所 京都市 ○○ 区 ○○町○—○

(2) 建築物の建築等の種別

増築

建築物の種別は「増築」と記入してください。

(3) 建築物の概要

用途：例：住宅

構造：例：木造

規模：例：3階建て

敷地面積：○○ m²

建築面積：(増築部分) ●● m², (既存部分) ○○ m²

延床面積：(増築部分) ●● m², (既存部分) ○○ m²

軒高：(増築部分) ●● m, (既存部分) ○○ m

高さ：(増築部分) ●● m, (既存部分) ○○ m

増築部分と申請部分を分けて記入してください。

(4) 建築物の形態意匠の内容

屋根：(形状) 例：切妻屋根

(仕上げ材料) 例：鋼板

(色彩) 例：黒

外壁：(仕上げ材料) 例：サイディング

(色彩) 例：ベージュ

増築部分の仕様を記入してください。

(5) 着手予定日 ○○年 ○○月 ○○日

(6) 完了予定日 ○○年 ○○月 ○○日

(7) その他必要な事項 (変更申請を行う場合、変更前の認定番号・日付及び変更内容を記載すること)

太陽光発電装置 水平投影面積 m²

仕上げ材料・色 例：多結晶シリコン, 濃紺

エネファーム 高さ：○. ○○メートル, 色：シルバー

太陽光発電装置やエネファームがある場合、概要を記入してください。

(8) 備考 (工事名等を記載すること)

既存建物東側 (前面道路側) に増築

今回工事の内容と範囲を記入してください。

備考

- 1 申請者又は工事施工者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ設計者又は工事監理者の住所を書くこと。
- 3 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。
- 4 建築物の概要については、当該建築物の規模その他審査に当たり必要な観点から市町村が定める項目について、申請に係る部分及びそれ以外の部分に分けて記載すること。
- 5 建築物の形態意匠の内容については、都市計画に定められた建築物の形態意匠の制限に従い市町村が定める項目について、申請に係る部分及びそれ以外の部分に分けて記載すること。
- 6 変更申請を行う場合には、2 (7) に変更の概要を記載すること。
- 7 行為の名称又は工事名が定まっているときは、2 (8) に記載すること。